



統合要件

- [ソフトウェア要件, 1 ページ](#)
- [事前設定チェックリスト, 2 ページ](#)
- [統合ライセンス要件, 2 ページ](#)

ソフトウェア要件

IM and Presence と Microsoft Lync Server 2010 の統合には、次のソフトウェアが必要です。

- IM and Presence Service リリース 9.0 (1)
- IM and Presence Lync Remote Call Control プラグイン
- Cisco Unified Communications Manager リリース 9.0 (1)
- Microsoft Lync Server 2010 リリース 4.x (Standard Edition または Enterprise Edition)
 - Lync Server コントロール パネル
 - Lync Server 展開ウィザード
 - Lync Server ログ ツール
 - Lync Server 管理シェル
 - Lync Server トポロジ ビルダー
- Microsoft 2010 Lync クライアント
- (オプション) Cisco CSS 11500 コンテンツ サービス スイッチ
- Microsoft ドメイン コントローラ
- Microsoft Active Directory
- DNS
- 認証局

事前設定チェックリスト

この統合では、インストールおよび設定を次のように行っていることを前提としています。

- IM and Presence サーバを、『*Deployment Guide for IM and Presence Service on Cisco Unified Communications Manager*』の説明に従ってセットアップし、設定している IM and Presence サーバを、『*Deployment Guide for IM and Presence Service on Cisco Unified Communications Manager*』の説明に従って Cisco Unified Communications Manager (Unified CM) サーバとともに正しく配置している。
- Microsoft 社のドキュメントに定義されている要件に従って、Microsoft Lync Server 2010 をセットアップし、設定している。
- Microsoft 社のドキュメントに定義されている要件に従って、Microsoft 2010 Lync クライアントをセットアップし、設定している。

設定タスクの開始前に、次の事前設定チェックリストを確認することを推奨します。

- 1 Microsoft Lync 2010 Server で、すべてのサービスが動作していることを確認します。
- 2 Microsoft Lync 2010 Server のインストール手順に従い、Microsoft Lync 2010 Server をサポートする DNS のすべての SRV レコードを更新したことを確認します。
- 3 Microsoft Lync クライアントがインストールされているコンピュータが、Microsoft Lync サーバの FQDN を解決できることを確認します。Microsoft Lync クライアント コンピュータから NSLOOKUP コマンドを実行して確認できます。
- 4 IM and Presence サーバ、Cisco Unified Communications Manager サーバ、および Microsoft Lync サーバが DNS に追加され、各サーバが自身の FQDN を解決していることを確認します。ドメイン内の別のリソースから NSLOOKUP コマンドを実行して確認できます。
- 5 AD と Cisco Unified Communications Manager サーバとの間で LDAP 同期を使用している場合、接続が正しく同期されていることを確認します。

統合ライセンス要件

Microsoft Lync RCC の各ユーザに IM and Presence を割り当てる必要があります。IM and Presence 機能は、User Connect Licensing (UCL) および Cisco Unified Workspace Licensing (CUWL) の両方に含まれます。詳細は、『*Cisco Unified Communications Manager Enterprise License Manager User Guide*』を参照してください。

IM and Presence を Cisco Unified Communications Manager の [エンド ユーザの設定 (End User Configuration)] ウィンドウのユーザに割り当てることができます。詳細については、『*Cisco Unified Communications Manager Administration Guide*』を参照してください。

次の作業

[Cisco Unified Communications Manager サーバ設定](#)